

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 4 年 8 月 1 日 至 令和 5 年 7 月 3 1 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人明吾会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 埼玉県川越市下広谷 527 番地 1

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 6 年 12 月 22 日

(4) 設立登記年月日 平成 6 年 12 月 28 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	伊倉勝男	北川越クリニック、介護老人保健施設 管理者
理 事	伊倉照江	
同	伊倉枝理	
同	伊倉良明	
同	伊倉宏治	
同		
同		
監 事	松嶋弘	
同		

↓

令 5 年 6 月 29 日理事会：役員変更

	氏 名	備 考
理 事 長	伊倉勝男	北川越クリニック、介護老人保健施設 管理者
理 事	原田裕司	会社員
同	津田耕一	会社役員
同	小井戸美公	医師
同	奥田弓子	会社役員
同		

監 事	織戸和則	会社員
同		

注)

1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	北川越クリニック	埼玉県川越市下広谷 527 番地 1	一般病床 19
介護老人 保健施設	川越ケアセンター	埼玉県川越市下広谷 527 番地 1	入所定員 100 名 通所定員 20 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
生活支援ハウスメトレ	埼玉県川越市下広谷 526 番地 7	川越市より委託管理
居宅介護支援ステーション	埼玉県川越市下広谷 527 番地 1	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年9月28日 令和3年度決算の決定
令和5年6月29日 役員変更

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(9) その他

なし

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 3-1

法人名 医療法人 明 吾 会

※医療法人整理番号

所在地 埼玉県川越市大字下広谷 5 2 7 番地 1

貸 借 対 照 表

(令和 5 年 7 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	75,800	I 流 動 負 債	22,243
現金及び預金	21,408	未 払 金	17,438
事業未収金	54,312	未 払 法 人 税 等	180
たな卸資産	102	未 払 消 費 税 等	661
前 払 費 用	39	預 り 金	1,616
その他の流動資産	19	前 受 収 益	2,348
貸 倒 引 当 金	△ 80	II 固 定 負 債	161,000
II 固 定 資 産	352,879	長 期 借 入 金	161,000
1 有 形 固 定 資 産	340,774		
建 物	273,385		
構 築 物	864		
医療用器械備品	5,043	負 債 合 計	183,243
その他の器械備品	4,208	純 資 産 の 部	
車両及び船舶	4,516	科 目	金 額
土 地	52,758	I 出 資 金	43,812
2 無 形 固 定 資 産	323	II 利 益 剰 余 金	201,624
電 話 加 入 権	88	別 途 積 立 金	200,000
ソフトウェア	235	繰 越 利 益 剰 余 金	1,624
3 その他の資産	11,782		
有 価 証 券	10		
その他の固定資産	11,772	純 資 産 合 計	245,436
資 産 合 計	428,679	負債・純資産合計	428,679

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 明吾会

所在地 埼玉県川越市大字下広谷 5 2 7 番地 1

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 4 年 8 月 1 日 至 令和 5 年 7 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		309,018
2 事業費用		
事業費		372,764
本来業務損失		△ 63,746
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		19,539
2 事業費用		15,555
附帯業務事業利益		3,984
事業損失		△ 59,762
II 事業外収益		
受取利息	5	
貸倒引当金戻入	354	
その他の事業外収益	24,787	25,146
III 事業外費用		
支払利息	468	
その他の事業外費用	1,781	2,249
経常損失		△ 36,865
IV 特別利益		
固定資産処分益	4,333	
災害損失特別勘定取崩額	3,144	
保険差益特別勘定取崩額	9,792	17,269
V 特別損失		
固定資産処分損	336	
固定資産圧縮損	7,199	
役員退職金	82,783	90,318
税引前当期純損失		△ 109,914
法人税・住民税及び事業税		180
当期純損失		△ 110,094

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人 明吾会

所在地 埼玉県川越市大字下広谷 5 2 7 番地 1

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 5 年 7 月 31 日現在)

1. 資 産 額	428,679 千円
2. 負 債 額	183,243 千円
3. 純 資 産 額	245,436 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	75,800
B 固 定 資 産	352,879
C 資 産 合 計 (A + B)	428,679
D 負 債 合 計	183,243
E 純 資 産 (C - D)	245,436

(注)財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。			
土 地	(□ 法人所有 □ 賃借	■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))	
建 物	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))		

法人名 医療法人 明吾会
所在地 埼玉県川越市大字下広谷527番地1

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 明 吾 会
理事長 伊倉 勝男 殿

私は、医療法人明吾会の令和5会計年度（令和4年8月1日から令和5年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和5年9月18日

医療法人 明 吾 会

監 事 織 戸 和 則